

平成 19 年 4 月 18 日

各 位

会社名株式会社バンダイナムコホールディングス代表者名代表取締役社長 高 須 武 男問合連絡先名取締役 田 中 慶 治(コード番号 7832 東証一部)

平成 19 年 3 月期 業績予想(連結・単独)の修正及び 平成 20 年 3 月期の業績予想(連結)について

平成 19 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)の連結業績予想、および平成 18 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期の単独業績予想を、それぞれ下記のとおり修正いたします。

また、平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)に つきましても確定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期業績予想の修正

連結業績予想(平成 18 年 4 月~平成 19 年 3 月)

単位:百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	460,000	40,000	40,500	23,500
今回修正予想(B)	457,000	41,500	45,000	24,500
増減額(B-A)	3,000	1,500	4,500	1,000
増減率	0.7%	3.8%	11.1%	4.3%
(ご参考)前期実績(C) (平成17年4月~平成18年3月)	450,829	35,669	37,122	14,149
前期比増減額(B-C)	6,171	5,831	7,878	10,351
前期比増減率	1.4%	16.3%	21.2%	73.2%

単独業績予想(平成 18 年 4 月~平成 19 年 3 月)

単位:百万円

	営業収益	経常利益	当期純利益	
前回予想(A)	6,500	4,000	5,500	
今回修正予想(B)	6,200	3,850	5,000	
増減額(B-A)	300	150	500	
増減率	4.6%	3.8%	9.1%	
(ご参考)前期実績 (平成17年4月~平成18年3月)	27,747	26,365	26,365	

2.修正の理由

平成 19 年 3 月期の連結業績につきましては、売上高においては前回予想に比べ内部取引額の変動があったことに伴い下回る見込みですが、事業面では前回予想どおり順調に推移いたしました。また利益面においては、期末へかけて発売したゲームソフトが携帯ゲーム機向けを中心に好調に推移したことなどにより、前回予想を上回る見込となりました。

また、営業外損益につきましては、金融収支の良化や為替差損益の影響により前回予想を上回る見込です。特別損益につきましては、固定資産に係る減損損失の計上(国内グループ会社の拠点統合に伴うもの、(株)湯の川観光ホテルに関連するもの)を見込んでおります。これらの結果、平成19年3月期通期の業績予想を、前頁の表に記載のとおり修正いたします。

3. 平成 20 年 3 月期 業績予想(連結)について

平成20年3月期の見通しにつきましては、家庭用ゲームソフト事業を中心に国内外で不透明な市場環境が続くことが予想されます。つきましては、平成20年3月期の業績予想(連結)を次のとおりといたしましたので、お知らせします。

平成20年3月期 業績予想(連結)

	: J / Ch (X _ MA)			TE- H/113
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 20 年 3 月期	480,000	45,000	47,000	26,500
業績予想(連結)				

(参考)

当社グループは、平成 18 年 4 月よりスタートしている 3 ヵ年の中期経営計画(平成 18 年 2 月 23 日発表)において、次のとおり業績の目標数値を設定しております。なお、平成 21 年 3 月期の目標数値につきましては、当初の目標どおりで変更はございません。

中期経営計画(平成18年2月23日時点)の目標数値(連結)

<u> </u>		_	_	_
甲忉	•		$\overline{}$	щ
 111		_		

単位· 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 19 年 3 月期	470,000	40,000	40,500	22,000
平成 20 年 3 月期	500,000	50,000	50,500	28,000
平成 21 年 3 月期	550,000	58,000	58,500	32,500

以上

業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている将来に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与え得る重要な要因には、当社及び当社グループの事業を取り巻〈経済環境、市場動向、為替レーの変動などが含まれます。